

1. ベトナムにおける会談の概要

(1) ズン副首相

防災分野における両国間の協力を引き続き進めていくことを確認したほか、ホーチミン市都市鉄道1号線の未払い問題の早期解決を申し入れました。そのほか、ハノイ市都市鉄道、ロンタイン新空港、高速道路PPP事業を中心とした交通・インフラ分野の協力案件について、幅広く意見交換を行いました。



(2) テー交通運輸大臣

ホーチミン市都市鉄道1号線の未払い問題の早期解決を申し入れたほか、ハノイ市都市鉄道、ロンタイン新空港、ラックフェン港、高速道路PPP事業等について意見交換を行い、交通・インフラ分野において、引き続き協力していくことで一致しました。



(3) 海事分野及び航空分野に係る覚書の締結

テー大臣との会談後、国土交通省と交通運輸省との間で「海事関係の強化に向けた協力覚書」※¹及び「ベトナム社会主義共和国の空港の航空機騒音対策における協力に係る覚書」※²を締結し、今後の協力関係を一層強化していくことを確認しました。

※1：セミナーの開催や専門家の交流等を通じて、専門的知見や経験を共有し、両国の船員教育、海運及び造船業の発展を図ることを目的とした協力覚書。

※2：日本の航空機騒音対策に関する技術・経験・ノウハウ等を提供し、ベトナムの空港における航空機騒音対策を相互に協力して取り組むことを目的とした協力覚書。



海事分野の覚書交換



航空分野の覚書交換

2. インドネシアにおける会談の概要

(1) ブディ運輸大臣

両国の象徴的なインフラ協力案件であるパティンバン港、ジャワ北幹線鉄道高速化、ジャカルタ MRT（都市高速鉄道）について、それぞれのプロジェクトの抱える課題の解決に向けて議論を行い、引き続き協力を進めていくことで一致したほか、海事、航空に関しても、今後の両国の協力関係を確認しました。



(2) バスキ公共事業・国民住宅大臣

バスキ公共事業・国民住宅大臣とは、今年9月にインドネシア中部スラウェシ州で発生した地震からの復旧・復興や、今月に発生したスンダ海峡における津波被害への対応、治水及び水資源分野における取り組み、道路や下水道のプロジェクト等について議論を行い、これらについて、さらに協力関係を深めることを確認しました。

